

第 20 回 21 世紀出生児縦断調査（平成 13 年出生児） 脱落サンプルと残存サンプルとの比較分析

① 第 19 回調査から第 20 回調査にかけての脱落の有無について

第 19 回調査の回答と第 20 回調査の回答の状況から、脱落サンプル・残存サンプルの件数等について、表 1 のように整理をした。

本人対象の調査票と保護者対象の調査票ともに、約 1 割が第 19 回調査から第 20 回調査にかけて脱落している状況にある。

表1 第19回調査時点の残存サンプル数と第20回調査時点で脱落したサンプル数との関係

調査票の種類	第19回調査時点のサンプル数	第20回調査時点で第19回から脱落したサンプル数	第20回調査時点で第19回から残存したサンプル数	第19回調査から第20回調査にかけての脱落率
本人	24,481	2,859	21,622	11.7%
保護者	25,134	2,381	22,753	9.5%

② 脱落の有無別の回答傾向の違い

第 19 回調査から第 20 回調査にかけての脱落の有無別に、第 19 回調査の回答結果について比較を行った。検討を行った各項目について、検定結果を表 2(本人)と表 3(保護者)に示した。

第 19 回の調査から、回答方法をオンラインと調査票の併用法とした。オンライン回答を先行して実施し、回答のなかった対象者に紙の調査票を郵送し、それでも回答がなかった場合は、もう一度、紙の調査票を郵送して回答を求めた。

本人及び保護者ともに、この回答方法の区分による影響がみられる。脱落サンプルでは、「オンライン」での回答割合が低く、「調査票」の回答割合が高くなっている。

本人をみると、「配偶者の有無」「体の健康状態」「学校への通学の有無」が脱落に影響している。通学していると回答した場合で見ると、「通っている学校の種類」「進路の満足度」「アルバイト等の有無」「アルバイトをした特に強い理由」が影響している。回答の傾向については、表 2 の通りとなっている。

保護者については、「母親の就業状況」「父親の就業状況」「父親の就労収入」「通学の有無」「学費の家庭の負担割合」「奨学金受給の有無」「生活費の家庭の負担割合」「体の健康状態」が脱落に影響している。回答の傾向については、表 3 の通りとなっている。

注記) 検定は、カテゴリーの選択肢質問では「独立性の検定」を、数値回答の質問では「平均値の T 検定」で有意確率(p 値)を求めた、P 値が 0.001 未満の場合には***、0.01 未満の場合には**、0.05 未満の場合には*の記号で表中に示した。

表2 脱落の有無別の第19回調査の回答結果についての比較分析(本人の回答部分)

連番	問番号	調査事項・項目	検定結果	回答傾向
1	回答区分	オンライン回答か調査票回答か	***	脱落サンプルの方に調査票回答の割合が高い
2	問2	配偶者が「いる」か「それ以外」か	**	脱落サンプルの方に「いる」の割合が高い
3	問7	体の健康状態が「良い」か「それ以外」か	***	脱落サンプルの方に「良い」の割合が低い
4	問9	現在状況が「通学している」か「それ以外」か	***	脱落サンプルの方に「通学している」の割合が低い
5	問10②※1	学校の種類が「大学」か「それ以外」か	***	脱落サンプルの方に「大学」の割合が低い
6	問10⑤※1	進路選択の満足度が『満足』か「それ以外」か	*	脱落サンプルの方に「満足」の割合が低い
7	問14①※1	アルバイト等を「している」か「それ以外」か	*	脱落サンプルの方に「アルバイトしている」の割合が高い
8	問14②特に強い理由 ※2	「生活費・学費にあてるため」か「それ以外」か	**	脱落サンプルの方に「生活費・学費にあてるため」の割合が高い
9	問15※1	「現在通っている学校を卒業後に働くことを考えている」か「それ以外」か		有意差なし
10	問16※1	就きたい職業は、「決まっている」か「それ以外」か		有意差なし

連番注記

- 1 調査票の回答は、1回目と2回目をまとめた
- 2 「それ以外」には、無回答を含む【以下「それ以外」は同様】
- 3 「とても良い」と「まあ良い」をまとめて「良い」とし、それ以外の回答と無回答をまとめて「それ以外」とした
- 4 「通学していて、働いていない」「通学しながら、パート・アルバイトをしている」「通学しながら、就業している」をまとめて「通学している」とし、それ以外の回答と無回答をまとめて「それ以外」とした
- 6 「満足」と「どちらかといえば満足」をまとめて『満足』とし、それ以外の回答と無回答をまとめて「それ以外」とした

※1 問9で「通学していて、働いていない」「通学しながら、パート・アルバイトをしている」「通学しながら、就業している」と回答した「学校に通学(在学)」している場合のみが対象。

※2 問14②でアルバイトをした理由を回答した場合のみが対象

表3 脱落の有無別の第19回調査の回答結果についての比較分析(保護者の回答部分)

連番	問番号	調査事項・項目	検定結果	回答傾向
1	回答区分	オンライン回答か調査票回答か	***	脱落サンプルの方に調査票回答の割合が高い
2	回答者※1	回答者が「母」か「それ以外」か		有意差なし
3	問1	同居状況が「一人暮らし」か「それ以外」か		有意差なし
4	問2	母親の就業状況が「家事(専業)」か「それ以外」か	***	脱落サンプルの方に「家事(専業)」の割合が低い
5	問2	父親の就業状況が「勤め(正規の社員・職員で常勤)」か「それ以外」か	***	脱落サンプルの方に「勤め(正規の社員・職員で常勤)」の割合が低い
6	問3	母親の就労収入		有意差なし
7	問3	父親の就労収入	***	脱落サンプルの方が平均値が低い
8	問4	通学(在学)の有無が「はい」か「それ以外」か	***	脱落サンプルの方に「はい」の割合が低い
9	補問4-1※1	1年間の学費		有意差なし
10	補問4-2※1	学費の家庭の負担割合が「8割以上」か「それ以外」か	***	脱落サンプルの方に「8割以上」の割合が低い
11	補問4-3※1	奨学金を「受給した」か「それ以外」か	***	脱落サンプルに「受給した」割合が高い
12	補問4-4※1	1か月の生活費		有意差なし
13	補問4-5※1	生活費の家庭の負担割合が「8割以上」か「それ以外」か	***	脱落サンプルの方に「8割以上」の割合が低い
14	問6	体の健康状態が「良い」か「それ以外」か	**	脱落サンプルの方に「良い」の割合が低い

連番注記

- 1 調査票の回答は、1回目と2回目をまとめた
- 2 「それ以外」には、無回答を含む【以下「それ以外」は同様】
- 6 「なし」は「0」とし、無回答は除外した
- 7 「なし」は「0」とし、無回答は除外した
- 8 「満足」と「どちらかといえば満足」をまとめて『満足』とし、それ以外の回答と無回答をまとめて「満足以外」とした
- 9 無回答は除外した
- 12 無回答は除外した
- 14 「とても良い」と「まあ良い」をまとめて「良い」とし、それ以外の回答と無回答をまとめて「それ以外」とした

※1 問4で1と回答した「学校に通学(在学)」している場合のみが対象。